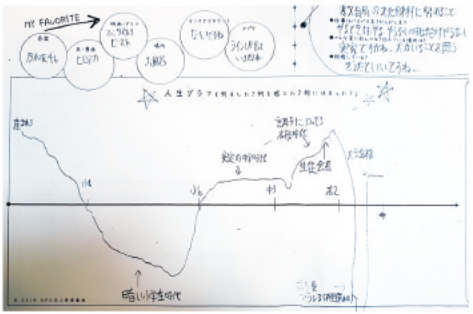
新しい目黒区の未来に向かって出発！進行！

自分の人生を振り返り自己紹介

座談会では、まず6人のグループに分かれて、自己紹介の1回目として、これまでの自分の人生で起こった出来事を振り返り、その時々の幸福度を表すグラフ「人生グラフ」の作成に取り組みました。各グループに青春基地のメンバーが一人ずつ加わり、私たちが「人生グラフ」を作成するにあたって助言などをしてくれました。作成後、グループ内でそれぞれの「人生グラフ」について発表し、質問をし合いました。参加者は皆、自分の人生について事細かく発表し、他の参加者の発表に意欲的に質問をしていました。

私は、6月13日生まれのふたご座で、千葉出身。みんなからは「しゅんや」って呼ばれているよ。性格は一言でいうとマイペースで、自分を動物に例えるとカピバラだと思う。休みの日はアニメを見て過ごしているよ。最近頑張っていることは、部員勧誘かな！

それぞれの計画を発表し自分の考えを深めました。



私は、3月6日生まれの魚座で、横浜出身。みんなからは苗字で呼ばれているよ。性格は一言でいうと「やる気がない」で、自分を動物に例えるとサバだと思う。趣味は映画で、最近は『ファンタスティックビースト』にはまってる。休みの日はのんびりand ボランティアをして過ごしているよ。最近頑張っていることは、子ども食堂と日曜学校の先生かな！

「目黒区長期計画」と「目黒区子ども総合計画」

目黒区の基本構想は、21世紀初めの目黒区を展望し、平成12年4月の特別区制度改革の実現と地方分権改革の推進といった策定当時の視点を踏まえ、まちづくりの基本目標と施策の基本的方向を示したものです。これからの区政の未来を描く長期計画とするため、基本構想を改定するそうです。

また、子どもたちが元気に過ごすことのできるまちづくりを具体的に進めるために「目黒区子ども条例」をつくっています。「目黒区子ども条例」に基づき、平成22年3月に策定された「目黒区子ども総合計画」も改定が行われるそうです。

区民の意見聴取を実施する中で、私たち中高生の意見も取り入れるためのアンケート調査が行われることとなり、「めぐろう」でも協力することとなりました。アンケートや座談会の結果は、基本構想の策定に役立てられる予定です。

▲改定予定の「目黒区子ども総合計画」

取材・文：髙越拓実、上山俊也